

①水について新たに知ったこと、気づいたこと

- ・ 奇跡の地球
- ・ 小さな人の影響の大きさ
- ・ 企業人だけど生活者・投資家でもある
- ・ 良い会社を応援する働きかけができる、個人の思いが起点
- ・ バーチャルウォーターを身近なモノで考えるのは良い
- ・ 水の使用量や上下水道料金
- ・ 「水は毎朝、ボクの体から世界一周の旅に出ていく」
(ミズモノガタリより)

②こんな未来になったらいいな

- ・ 水を支える（水循環に欠かせない）会社を知って、分かったうえで料金を払えるようになる
- ・ 生活の中で使用水量が分かるようになる
- ・ 社会課題を解決するために必要な資金を得るために利益を上げるようになる
- ・ 世界中で生水が飲める
- ・ いろんな生き物のいるまち
- ・ 子供のころから身のまわりのことを考える教育機会を作る

③みずから（水から自ら）やること

- ・ モノを大切に使う
- ・ 生活の中で水を意識して行動する
- ・ 下水道が詰まるような使い方はしない
- ・ 雨水対策の低コスト化
- ・ 身のまわりの生き物調べ
- ・ より多くの人に気づいてもらう手助け
- ・ 長く使う、食べきれぬ量を買う
- ・ 丁寧に賢く水を使う、雑な使い方はやめる

④課題

- ・ 水の方より。水質汚染、人口増による使用量増、温暖化による洪水と干ばつ
- ・ 皆の関心と行動
- ・ 企業努力で節水が進んでも、一人一人の意識は？
- ・ 一般の人への伝え方。水+ α （水質+汚染+エネルギー等）が有効では？
- ・ 生活の中で出た排水が流れた後、世界を巡っていることを意識する機会が少ない
- ・ 知る機会をいかに増やすか
- ・ いろんなものに含まれる水についても考えるべき（生物、大気、土・・・）

①水について新たに知ったこと、気づいたこと

- ・ 水（真水）の量の少なさ
- ・ 地球規模を考えること
- ・ 下水道のつまりの原因と経済損失
- ・ スマホ1台に910ℓもの水を使う！
- ・ 今生きている奇跡
- ・ 雨水の汚染が心配
- ・ 1世帯当たりの上下水道支出の増加
- ・ 生活とお金と水のこと（うち1回の水代（0.7～3円）等）
- ・ 身近な水が遠くなっている
- ・ 水道水を直接口にしたくない
- ・ 日常使っている水の量の多さ、見えない水の量の多さ

②こんな未来になったらいいな

- ・ いい活動をしている人をほめるとき、新しい水のタイで表現してみる
- ・ 社員がおもしろがり、仕事を楽しむと、会社で良い仕事をする
- ・ いい会社のサービス・商品を選ぶ
- ・ いい会社（持続的な社会を創ること、社会貢献している会社）を増やす
- ・ 森林の喪失と同じように水環境を感じる

③みずから（水から自ら）やること

- ・ 投資するお金の使われ方を意識すること（預ける銀行も）
- ・ 国産の水で作られているかを考える（ペットボトルしかり）
- ・ 消費を考えて賢く使う（使う水、見えない水という視点を持つ）
- ・ 下水道に食用油やティッシュを流すなど雑な使い方をしない
- ・ 丁寧に水を使う

④課題

- ・ 下水道で働きたくない学生たち
- ・ 本業で社会貢献すること、社会価値を創造すること
- ・ 水が真に「身近」と感じるために何ができるか
- ・ 水の意識が「¥」価格で語られること

①水について新たに知ったこと、気づいたこと

- ・ 受益者総会（鎌倉投信が実施）は投資家である自分と企業とのつながりを知ることができるシステム
- ・ 気象予報の変化に関する広報が必要
- ・ 「無料の水」はあるのか？
- ・ 水を扱ういい会社とは？
- ・ 水にやさしい企業に対して投資するファンドがあったとは！
- ・ 社会貢献重視だけど社員が大変 or 社員が幸せだけど貢献度は低い。どちらがいい会社？

②こんな未来になったらいいな

- ・ 環境教育（アトラクションとしての環境。川に飛び込む等）を通じて考える
- ・ レジャーをより広く、幼いころに体験できる
- ・ 水の自給自足
- ・ 海水をもっと使えるようになれば。。。。
- ・ 家のレベルでの保水と遊水、まちのレベルでの保水と遊水
- ・ 何が本当に「良い」のかをみんなが考える習慣を持っている世界、それを行動に移すことが「カッコイイ」と評価される世界
- ・ 日本が培ってきた「自然との和」をみんなが意識して大事にする世界

③みずから（水から自ら）やること

- ・ 家の中での水（バーチャルウォーター）の移動
- ・ 地域の中での水の移動
- ・ 良い会社を知る、学生に知ってもらう

④課題

- ・ 水を使わなくなったら料金が減る
→上下水道事業の収入が減る
- ・ 水ビジネスのあり方。
水道水-消費者減少→生産余剰
下水道-施設設備課題→生産過剰
- ・ 情報の「量」と「質」の問題
- ・ 考えることの放棄
- ・ 得難い良師 ≠ google先生
- ・ 水循環の見える化、自分ごと化